

なにわ自慢で「お国自慢」 中之島ミニ遠足

イベント「なにわ自慢」 片山 俊子 (1班)

大阪市役所前広場に AM10 時集合、札幌先生引率で日本銀行から今橋をわたり、南に歩くこと約 10 分余りで適塾到着。

静かなこじんまりとした、中庭のある手入れの行き届いた昔の家屋が、大阪のど真ん中の少ない土地に多くの部屋をとらなければならなかった蘭学の私塾だと思えば感無量です。階段は少し急斜で、今の私には少し危なっかしいです。しかしこの場所で医学の勉強をしてきた昔の人達には、本当に頭の下がる思いです。特に大阪一の大病院に導き、そして多くの弟子達(大村益次郎、福沢諭吉など)の育成に力をそそいだ、緒方洪庵さんの力は本当にすばらしいです。

今の日本の医療のすぐれた部分をこのような機会に外国人に見て貰い、そして私たち日本人も改めて知ることとはとても有意義なことであると思います。これからもこのような日本の良い部分を知ってもらうことは、外国人と接している私たちはもっと勉強して伝えなければと思った次第です。



台湾の話をしてくれた陳怡廷さん



中之島ミニ遠足

中村由紀子 (2班)

私にとって初めての学習者の方々の野外交流イベント！ それも、身近でありながらあえて訪れることのない大阪の中心部、異国情緒漂う建築物が軒を連ねる中之島！ そのうえ昼からは「なにわ自慢」イベントで活動報告する市岡日本語教室のメンバーと合流し、学習者の方々の「お国自慢」を聞かせてもらえる！ そんな盛りだくさんの魅力あふれる今回の企画に、期待感いっぱい娘と参加させていただきました。

大阪市役所前スタートを皮切りに、重要文化財に認定されている日本銀行、中之島図書館、中央公会堂とそんな趣きのあるそれらの建造物を拝みながら、その荘厳さに圧倒されていました。と同時に、日本人でない外国の方々は、これらをご覧になって、何を思い、何を感じ、何を考えておられるのだろうと、悠久の歴史に思いを馳せながら、国境を越え、日本に来られた志の高い友好的な外国の方々とこのような交

8月28日

中之島公園

流は、いろんな事に気づかされ考えさせられる重要な体験であり、奥深い学びの得られる素晴らしい経験となりました。

台湾、そしてベトナムの方の母国紹介は、そりゃあ魅惑的で、それぞれのふるさとを愛し、誇りに思っておられることが、お話の内容からだけでなく、人柄すべてから伝わってまいりました。

まだまだ話し足りませんが、百聞は一見に如かず！ イベントを通じた文化交流は、毎週1回のマンツーマンの対話からは得られない醍醐味があります。追われるような毎日を、私をはじめ皆さんもお過ごしのことと思いますが、主体的にかかわり参加することによって、たくさんの喜び、感動が得られます。次回は一人でも多くの方々と、それらを分かち合い、楽しみたいと思っています。最後になりましたが、たくさんの手作り生春巻きを差し入れてくださったグエン・コックトイさん、ほか多数の多国籍料理を調達してくださった方々、すべての参加協力された皆さんに、心より感謝申し上げます。

本当に心もお腹も満たされた幸せな一日となりました。